

特別養護老人ホーム楽寿荘
新型コロナウイルス感染経過及び今後の対応について(終息)

12月23日の感染者が確認されて以来、特別養護老人ホームにて職員7名、利用者26名(計33名)の新型コロナウイルス感染(クラスター)が確認されました。

利用者様、ご家族様をはじめ、関係者の皆様には大変ご心配をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

保健所の指導のもと利用者様及び職員、複数回のPCR検査を行い、経過観察しておりましたが、1月20日までに接触者全員陰性であることが確認されたことをご知らせいたします。

これに伴い、1月23日(月)を持ちまして「終息」とさせていただきます。

12月23日以来、110名の利用者様の新型コロナウイルス感染拡大から守る為、職員一丸となり対応して参りました。1ヶ月にわたる感染対策期間中、居室での生活を強いられた2F利用者様には大変ご迷惑をかけました。

今後の利用者様との面会につきましては、体力の低下した利用者様の日常生活をとり戻すための準備(離床、歩行訓練等)、及び疲弊した職員の体制を整えるために準備期間を設けさせていただきたく、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

【特別養護老人ホーム楽寿荘】

- ・新規受入れを1月24日(火)より再開いたします。
- ・窓越し・ビデオ面会を1月24日(火)より順次再開いたします。

※差入れはお預かり致します。

また、当法人のサービスにつきまして、次のとおり再開させていただきますので、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

在宅事業に関して

【デイサービス】

1月16日(月)よりサービス再開しております。

【ショートステイ】

1月16日(月)よりサービス再開しております。

【訪問介護】【訪問看護】【居宅支援事業所】

通常通りのサービス提供を行います。

今後感染予防管理を更に徹底して、感染拡大防止に職員一丸となって取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和5年1月20日
社会福祉法人 楽寿会
理事長 木村守和